

# 3月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども  
・豊かに感じる子ども  
・考え工夫する子ども

R4. 2. 28 文京区立本駒込幼稚園



## 明るい春に向かう

園長 藤田 智子

幼稚園玄関前のほんこま自然園の紅梅が満開になり、良い香りを漂わせています。園門の上の桜の枝を見上げると、蕾が小さく膨らみはじめていて、寒さの中にも春が少しずつ近付いてきていることを感じます。

春を感じる事が少しずつ増えてくるのは嬉しいことですが、同時に、春は新しい生活に向かう子どもたちを送り出す季節でもあります。年長すみれ組の子どもたちが幼稚園に登園するのはあと13日。いろいろな活動に意欲的に取り組み立派な姿をみせるすみれ組の子どもたちの姿を見てみると、成長の喜びと巣立ちの寂しさの両方を感じます。明日から幼稚園生活最後の月に入ります。子どもたちにとって、楽しく、自信やエネルギーをたくさん蓄えることのできる月となるようにしていきたいと思います。

年中さくら組、年少ちゅうりっぷ組も、3月はそれぞれ次の学年に進む準備の時期になります。年長組になったらできること、年中組になったらできることをそれぞれ楽しみにしていることと思います。さくら組の子どもたちは、先週、すみれ組の子どもたちと一緒に台東区の初音の森に遠足に行きました。まん延防止措置期間中につき、本来の行先とは異なる場所になりましたが、往復約3.3Kmの道のりを、すみれ組の子どもたちとともに歩いて行ってきました。集団でも歩きやすく安全な道を選びましたので最短ルートではありませんでしたが、しっかりした足取りで長い距離を集団で歩くことができた子どもたちの姿に成長を感じました。久々の遠足への喜びと、一歩大きい組に近づくことのできたさくら組の子どもたちの満足感いっぱいの笑顔を嬉しく思いました。その日、幼稚園にクラスだけ残ったちゅうりっぷ組は、他のクラスがない園内を存分に使って楽しんだようですが、年中組になったら自分たちも！と、期待をもったことと思います。それぞれの学年の子どもたちが進級・進学に向けて経験を積み重ねながら、大きな成長が感じられた2月でした。

いよいよ明日から3月です。子どもたち一人一人の春が明るく希望に満ちたものとなるよう、それぞれの学級で学年のまとめをしっかり行っていきたいと思います。

保護者の皆様には、今年度たくさんのご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。また、今年度の状況に合わせて臨機応変に対応し、教育活動の充実にご協力くださいましたさつき会役員の皆様、ありがとうございました。そして、地域の方々には、本園の教育にご理解いただき子どもたちを温かく見守ってくださりましたこと、ご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

年少組のひな人形



年中組のひな人形



年長組のひな人形

